

人権さんだ

3 月号

令和7年(2025)

No.552

フレンドシップ デイ イン サンダ
Friendship Day in SANDA

《問い合わせ》
健康福祉部 人権共生推進課
TEL : 559-5148 FAX : 563-7776
E-mail : jinken_u@city.sanda.lg.jp



▲ Friendship Day in SANDA のようす

三田市には、令和7年1月末現在、1,500人(41カ国・地域)を超える外国人市民が暮らしています。また、日本国籍をもつ人の中に、外国にルーツのある人もいます。

国籍や民族などの違いを越えて、すべての市民が互いの文化や価値観を認め合える多文化共生社会の実現に向けて、毎年 Friendship Day in SANDA を開催しています。

令和6年11月23日に行われた今年度のイベントは、「やさしい日本語」コーナー、姉妹都市・韓国済州市での済州国際青少年フォーラムに参加した高校生のスピーチ、フランスのお菓子作り、ネパールのダンス、お茶席体験など盛りだくさんの企画で賑わいました。

なかでも、このイベントの要となるのは、「外国にルーツのある若者の発表」とそれについて参加者同士で語り合う「おしゃべりタイム」です。その内容の一部を紹介します。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

外国にルーツのある若者の発表



姜恩昊さん
(高校2年生、中国)

2022年の10月に来日しました。中国の吉林省の出身です。吉林省は自然豊かな所で、歴史も長いです。有名な特産品は鹿の角です。吉林省の冬はとても寒く、マイナス30度になります。アイスクリームがそのまま置いておけます。好きな食べ物は、タンフルー(サンザシ飴)というリング飴のような食べ物です。とても甘くて美味しいです。



グエン アン ジウイさん
(大学3年生、ベトナム)

ベトナムの南部ベンチエー市出身で、ココナッツが有名です。観光スポットではメコン川が有名です。私は料理が好きなので、好きなものを紹介します。日本という大きいサイズのお好み焼きみたいなもの(バインセオ)で、真ん中に炒めたココナッツの芯、豚を入れて焼いてから、たくさんの種類の野菜を巻いて、ソースを付けて食べます。とても健康的です。



Q 自分の国のよいところ。日本や三田のよいところ。

姜さん 日本は物価が高いですが、中国ではいろいろな野菜や果物が安く買えます。バスとか電車の運賃も安いです。

三田はとてもきれいな街だと思います。家の近くには大きい湖があります。朝と夜に自転車で通学する時、その湖が見えてとてもきれいです。街もきれいで、日本の建物が好きです。

Q 日本での生活で大変だったこと。暮らしやすくなるために

姜さん 日本に来たばかりの時は日本語がわからず、高校に行くか専門学校に行くか、進路に困りました。たくさんの先生に助けをもらって選ぶことができました。最初は、学校でクラスメイトが話すことが全く分かりませんでした。今では皆と一緒に授業を受けています。

質問や困ったことがあった時に、教えてくれる人がいたらいいと思います。

ジウイさん 私の故郷の南部の人には、温かさや親切さがあります。知らない人でも、道が分からなかったら、目的地まで送ってくれます。日本語が分からなくても、身振りで交流します。

自分の故郷は乾季と雨季しかないで、日本の四季を楽しむ文化が好きです。自然も豊かで、冬になったら雪を見られるのがとても好きです。



ジウイさん 日本に来たばかりの頃、日本語学校で標準語の日本語を勉強していたので、大阪でのアルバイトで関西弁が理解できなかったことがあります。特に高齢者の関西弁が理解できず、怒られたことがありました。

日本に来たばかりの人たちに、優しく教えることをお願いします。私が初めてアルバイトをした時、店長がそういう言い方は駄目、この言い方がいいなど、丁寧に教えてくれました。ベトナム人には、「空気を読む」より「こうしてください」と、優しくストレートに言ってください。

子どもにほんご教室スキップ

対象	日時	場所
中学生・高校生	金曜日 19時～21時	まちづくり協働センター
5歳児～中学生	土曜日 13時30分～15時30分	

外国にルーツのある子どもの日本語学習教室
 (問い合わせ: 三田市国際交流協会)
 10時～17時(12時30分から13時30分を除く)
 《定休日》火曜日、年末年始
 ● 電話: 079-559-5164
 ● FAX: 079-559-5173
 ● E-mail: office@sia-japan.org

Q 日本の皆さんに伝えたいこと・将来の夢

姜さん 日本に来て、いろいろな方、たくさんスキップ(注: 子どもにほんご教室)の先生から、助けてもらってありがとうございます。

将来は宣教師になりたいです。

ジウイさん いろいろな挑戦や学びを与えてくれる日本に感謝しています。ベトナム人を見たら、気軽に話しかけてもらって大丈夫です。喋ることが好きなベトナム人は結構いるので、すぐ仲良くなれると思います。

日本に来て、グローバルな考え方になっていくかなと思います。将来は社会の役に立てる人間になりたいです。

おしゃべりタイムから

「外国にルーツのある若者の発表」に続いて、会場に集まった参加者は、発表を聞いて感じたこと、普段から思っていることなどをグループに分かれて話し合いました。

「中国から来日して2年で、あれだけ日本語が話せるようになっていて、その努力はすごいと思った」「日本に来ていきなり高校受験するのは大変だったろうと思う」「たくましく生きておられることに感銘を受けた」といった感想や、「お二人の話を聞いて、サポートの重要性について理解ができた」「外国人との出会いは異文化交流となり、今まで当然と思っていたことが新たな発見、理解につながると思う」など、いろいろな意見が出ました。



▲おしゃべりタイムの様子

地域や学校、職場で外国から来た人がことばや習慣など、毎日の生活で困っている時に皆さんはどうしますか。気軽に声を掛けて悩み事を聴くことができると思いますが、勇気が必要でなかなか声を掛けられないことが多いかもしれません。お二人のスピーチから、分からないことや困ったことがあった時に教えてくれる人の存在や、優しくストレートに伝えることが大切なお話が分かりました。悩みをすべて解決してあげられなくても、話を聴いて一緒に考えることが大きな力になります。外国人の相談窓口である国際交流プラザのことを伝えられたらいいですね。

国際交流プラザ

三田駅前 キッピーモール6階
まちづくり協働センター内

国際交流プラザは、外国人の皆さんが多言語で相談できる窓口です。情報提供や交流イベントの案内も行っています。

《時間》10時から17時
(12時30分から13時30分を除く)

《定休日》火曜日、年末年始

外国人よろず相談

日常生活で分からないことや、困っていることなどを気軽に聞いてください。専門機関の紹介もできます。

《日時》毎月 第2水曜日、第4土曜日
10時30分から12時30分

(お問い合わせ)

電話: 079-559-5164
FAX: 079-559-5173
E-mail: kippy-kokusai@bz04.plala.or.jp

くらしの人権相談

TEL 559-5062 FAX 559-5063
月曜日～金曜日 9時～17時(※祝日・年末年始を除く)

専門相談員による性的マイノリティ特設電話相談(要予約)

TEL 559-5062 FAX 559-5063
月曜日～金曜日 9時～17時(※祝日・年末年始を除く)
※専門相談員との相談日は予約後に調整

人権擁護委員による定例人権相談(要予約)

TEL 559-5148 FAX 563-7776
《次回相談日》3月27日(木曜日) 13時～16時

人権さんだアンケート
ご感想や今後取り上げてほしいテーマをお寄せください。



令和6年度
ラピース4コマまんが受賞作品

「自分らしさ」



三田学園中学校1年
高谷 譲さん

「やさしい日本語」とは、外国人にもわかりやすいように、言葉や話し方に配慮した、「易しい・優しい」日本語です。阪神・淡路大震災をきっかけに、外国人に災害情報を早く確実に伝えるために考案され、普段のコミュニケーションにも使われるようになりました。

「やさしい日本語」は、コツを押さえれば簡単に使うことができ、外国人とのコミュニケーションに役立ちます。「やさしい日本語」には正解がなく、相手が理解できるように工夫して使うことが大切です。

使ってみよう
「やさしい日本語」

使い方のポイント

「はさみの法則」

「はっきり」「さいごまで」「みじかく」の最初の文字をとって、「はさみ」の法則です。意識して話すと、相手に伝わりやすくなります。

【例】

「はっきり言う」 ☞ あいまいな表現は避け、内容を明確に伝えます。

ご遠慮ください → しないでください

「さいごまで言う」 ☞ 途中で話を切らず、最後まで言い切ります。

今日はちょっと… → 今日は行くことができません

「みじかく言う」 ☞ 一文を短くします。長い文は分けて伝えます。

津波を避けるため高台に避難してください→津波が来ます。高い所に逃げてください



香取 やすゆき
泰行さん

当日参加もOK

※公共交通機関をご利用ください。

【講演】 新聞記者から日本語教師に ～変わる日本語教育の現場から～

【日時】 3月9日(日曜日) 13時30分～15時

【場所】 まちづくり協働センター 講座室 (キッピーモール6階)

【講師】 香取 泰行さん (日本語教師、元毎日新聞記者)

【申し込み】 右記二次元コードを読み取って3月7日(金曜日)までにお申し込みください。

<https://logoform.jp/form/hyogo-sanda/847992>

【その他】 ※当日、三田市に気象警報(大雨・洪水・暴風・暴風雪・大雪)が発表されている時は中止する場合があります。開催についての情報は市ホームページに掲載します。

〈問い合わせ先〉 人権共生推進課 TEL: 559-5148 FAX: 563-7776

主催: 三田市 後援: 三田市人権を考える会

令和6年度
市民啓発講座
のご案内



令和6年度
人権ポスター・標語受賞作品



八景中学校3年
かわきし こころ
川岸 心桜さん

● ガマンしなくて逃げてもいいよ、あなたの居場所はきつとある。

● 弥生小学校区地域部会
喜田 一裕さん

「三田市人権施策基本方針(改定)案」へのご意見をお聞かせください

あらゆる差別の解消や人権尊重のまちづくりの推進に向け、共生社会を実現するための「三田市人権施策基本方針(改定)案」について、市民の皆さんからの意見を募集します。

【閲覧方法】 ①市HP「意見募集(パブリックコメント)」に掲載

②人権共生推進課、市民センターなどに設置

【意見提出】 3月27日必着、専用フォームまたは意見書(任意様式)に、住所・名前・電話番号を記入し、郵送、ファクス、eメール(jinken_u@city.sanda.lg.jp)、窓口のいずれかで

※電話など口頭での意見は受け付けません。提出された意見書は返却しません。

人権共生推進課 電話 559-5148 FAX 563-7776 市ホームページ
〒669-1595 三輪2-1-1市役所本庁舎4階

【その他】 提出された意見は概要を整理し、市の考え方とともに後日公表します(個別の回答は行いません)

